

き ず な
代 表 質 問

議会事務局
処 理 欄

令和 8 年 2 月 1 0 日 1 5 時 0 6 分 受 付

質 問 順 位 第 5 番

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿

武豊町議会議員 鈴木 一也

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和 8 年 第 1 回 武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 令和 8 年度 予算について	<p>【趣旨説明】</p> <p>昨年令和 7 年 10 月 1 日に令和 8 年度予算編成方針が示され、新年度予算案が本定例会に提案されています。</p> <p>本町の令和 8 年度一般会計予算案は 182 億 3500 万円となり、一般会計ではやや減少傾向にあるものの特別会計を含めた全体では過去最高の予算規模となっております。</p> <p>こうした予算規模の中で、限られた財源をどの政策に重点配分し、どのような考え方で事業の選択が行われたのかは、住民にとって極めて関心の高いことと思います。</p> <p>また、物価高騰や人件費の増加、大型事業の計画など、本町を取り巻く環境は決して楽観できる状況ではありません。</p> <p>こうした中で、新年度予算が、どの政策を重視し、何を優先したのか、また、住民サービスへの影響をどう考えているのかは大変重要と考えます。</p> <p>また、昨年 10 月には、我々会派「きずな」として予算要望書を提出しております。</p> <p>そこで、予算審議に先立ち、新年度予算の考え方と政策的な方向性について確認するため、以下質問します。</p> <p>【質問事項】</p> <p>①現在、令和 3 年度から令和 12 年度までの第 6 次武豊町総合計画がある中で、新年度予算案と総合計画の整合性をどのように確認し、反映させたのか。</p> <p>②予算説明会では、新規事業を中心に説明頂いたが、廃止・縮小する事業の説明がなかったが、廃止・縮小する事業について、住民サービスへの影響を、どう考え検証したのか。</p> <p>③「令和 8 年度会派きずな予算要望書」で、新年度予算に反映された項目と未反映の項目の理由はどのような事か。</p>

<p>2. 縦割り行政の弊害を解消するためには</p>	<p>【趣旨説明】</p> <p>多くの自治体に対し地方創生の支援の実施を行っている保険会社が、本町においても、武豊町初の企業版ふるさと納税をはじめ、関連するイベントやセミナーを実施しています。</p> <p>先日、来年度事業に関する打合せで、企画政策課職員とともに出席した際、昨年開催された「地域創世マーケティング座談会」の話題となりました。</p> <p>この座談会では、保険会社と関わりのある事業所や企業が多数参加し、事業所と自治体をつなぐ実践的な内容であったと認識しています。私自身も受講しましたが、まさに官民連携を進める上で重要な機会であったと感じました。</p> <p>一方、本町で現在、駅東の区画整理事業や駅西グランドデザインなど、まちづくりの重要な施策が進められています。</p> <p>そうした状況を踏まえると、この座談会は企画政策課だけでなく、都市計画課やまちづくり推進室など、関係部署が横断的に参加すべき内容であったと考えます。</p> <p>それにもかかわらず、結果として一部の部署のみの参加にとどまったことは、行政の縦割りによる情報共有やその機会活用不足などが一因ではないでしょうか。</p> <p>今後、官民連携や地方創生に資する外部主催の会合や研修等について、部局を越えて情報を共有し、必要に応じて複数部署が参加できる体制をどのように構築していくのか、以下質問します。</p>
	<p>【質問事項】</p> <p>① 本町の縦割り行政の現状と影響は。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 影響についてどう思っているのか。 ・ 縦割り行政のメリット・デメリットは、どのような事があるか。 <p>② 縦割り行政の弊害を解消するべく、組織改革などしている自治体の検証や内容を研究したことはあるか。</p> <p>③ 今回のような機会を一過性で終わらせないためにも、外部との連携情報を全庁で共有する仕組みやルールを整備する考えはあるか。</p>